

3類型	鈹工業品又は鈹工業品の生産に係る技術	通巻番号	6-24-004
地域資源名	カニ殻から抽出されるキチン、キトサン	認定日	平成25年2月4日
地域	鳥取県全域	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名: カニ殻から抽出される「キチン」「キトサン」を活用した高付加価値商品の製造・販売事業

会社名: 甲陽ケミカル株式会社

所在地: 本社 / 大阪府大阪市太融寺町1-17

連絡先: TEL: 0859-45-3086

境港工場 / 鳥取県境港市竹内団地217

FAX: 0859-45-3087

H P: <http://www.koyochemical.jp>

事業概要(新たな活用の視点)

- ・同社は境港で水揚げされるベニズワイガニの甲殻を利用して「キチン」「キトサン」「グルコサミン」等を製造し、おもに健康食品素材として大手食品メーカーなどに販売している。
- ・本事業では、ベニズワイガニの甲殻から抽出される「キチン」「キトサン」を活用し、健康食品分野だけでなく化粧品やアパレル業界など新たな分野への需要拡大を目指した新商品の生産・販売を行う。具体的な新商品として「再生キトサン」「キチンナノファイバー」「オリゴ糖」「グルコサミン、N-アセチルグルコサミン」の製造・販売を行う。



【境港工場】



【ベニズワイガニの殻(原料)】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・「再生キトサン」「キチンナノファイバー」を製造・販売している企業【ベニズワイガニの殻(原料)】は少なく、同社が化粧品・アパレル業界をターゲットに新たな需要開拓に取り組む。
- ・「オリゴ糖(キチンオリゴ糖、キトオリゴ糖)」「グルコサミン、N-アセチルグルコサミン」は同社独自の技術を用いて製造し、従来製品にはない加工性や生理的機能性を向上させた。

◆市場性

- ・健康食品は今後も安定的な需要が見込まれており、引き続き付加価値の高い健康食品素材が求められている。
- ・化粧品・アパレル業界においても、他社製品との差別化が図れる付加価値の高い素材に対するニーズは高いと見込める。

◆販路

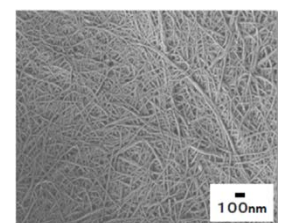
- ・販路は各業界(化粧品・アパレル・健康食品・一般食品)の専門流通事業者を通じて販売を行っていく。

地域資源における関係事業者との連携

- ・製造技術面では鳥取県産業技術センター及び鳥取大学、製品の機能性の面では鳥取大学及び神奈川歯科大学とそれぞれ共同研究を行っている。



【再生キトサン】



【キチンナノファイバー】